

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち1枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
1	福本千枝子議員	1 未来館の運営について	<p>伊佐北始良環境管理組合（未来館）は、霧島市、湧水町、伊佐市の2市1町からなる一部事務組合である。建設においては旧牧園町、横川町、栗野町、吉松町、大口市、菱刈町の1市5町の構成で建設されたが、炉の型式であるガス溶融炉については紆余曲折あり平成15年4月から稼働した。その後、合併により現在の構成市町となっている。炉については不具合が続きストーカ炉に変更された。そこで、</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ストーカ炉の状況はどうか。 (2) 現在の搬入状況（霧島市、湧水町、伊佐市）及び処理状況について (3) 組合全体の運営費と各市町の負担金について (4) 今回、霧島市がこの組合から離脱するとの声を聞いた。理由は何か。現在の状況について伺う。 (5) 離脱できるのか。もし、この組合から離脱となった場合、組合運営にどのような影響が出てくると予想されるか。 	市長	
		2 地域おこし協力隊の活動について	<p>県内各地において地域おこし協力隊の活動がテレビや新聞で報道され地域が変わって行く様子が伺える。現在、本市でも5人の隊員が活動している。伊佐市の魅力の発見や情報発信、物づくり等見え出しており、大変期待している。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 現在、隊員はどのような活動をしているのか。 (2) 人口減少し過疎化した高齢者の村が、地域おこし協力隊員の活躍で他地域からの転入や訪問者も増え村に活気が出た事例が報道された。隊員の活動にどのような期待を持っているか。 (3) 任期を終えこの伊佐市に定住したいと思う隊員はいないのか。優秀な人材を本市に残せないのか。 	市長	

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち2枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	柿木原榮一議員	1 農業用施設の用水路の改修について	<p>(1) 中央水路の距離は末端まで約何kmか。中央用水路関係の農地面積及び生活排水等の排水路として使用している世帯数と使用人口は、如何ほどか。</p> <p>(2) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第4条（国及び地方自治体の責務）として、「施設の整備及び作業方法の改善を図る等その能率的な運営に努めなければならない」とある。考え方を示せ。</p> <p>(3) この水域で多面的支援事業に活動していない自治会の把握及び多面的支援事業の活動団体への加入の推進状況は。また、推進に努力したことについて示せ。</p> <p>(4) この水域で、自作されない小作地の現状は。</p> <p>(5) 災害の発生予防に資する防災のインフラの整備で今年度「緊急自然災害防止対策事業債」が創設されたが、この事業債の活用の伊佐市の考え方は。</p>	市長	
		2 伊佐市の権限移譲の状況について	<p>(1) 平成30年4月末時点での権限移譲の状況について及び平成31年4月から移譲の法令数、項目数、事務数を示せ。</p> <p>(2) 移譲促進のための支援策の財源措置としての権限移譲交付金は如何ほどか。</p> <p>(3) 移譲促進のための市町村職員を対象とした事務説明会や研修の実施のほか、県機関への研修職員の受け入れの状況は。</p> <p>(4) 専門職員の配置が必要な事務で、市町村からの要請に基づき県から伊佐市に対して職員を派遣されるが、検討されたことがあるのか。内容は。</p>	市長	

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち3枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	鶴田 公紀議員	1 庁舎建設について	(1) 基本構想・基本計画について (2) 公園移転先及び規模について ア 一括移転か、分割移転か。 イ 都市計画区域内か、外か。 (3) 建築総事業費の内訳について (4) 今後のスケジュールについて	市長	
		2 市有地の利活用について	(1) 旧中央公民館跡地 (2) 旧図書館跡地 (3) 都市計画事業残地 (4) 旧衛生センター跡地 (5) 中学校統合跡地 (6) 多目的公園用地	市長	

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち4枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	前田 和文議員	<p>1 介護保険事業の現状について</p> <p>2 消費税増税に伴う国の子育て支援施策について</p>	<p>(1) 当事業を担う介護士に対するハラスメントが社会的問題になっている。行政・事業者・ケアマネージャー等すべての関係者の理解と取り組みが必要と考えるが、現状を示されたい。</p> <p>(2) 介護士等のスキルアップに向けた行政支援も必要と考えるが、現状を示されたい。</p> <p>(1) この施策の概要を示されたい。</p> <p>(2) この施策で伊佐市民はどのような恩恵を受けることになるか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち5枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	森田 幸一議員	<p>1 部落差別解消推進法について</p> <p>2 新庁舎建設について</p>	<p>(1) 部落差別の解消の推進に関する法律が平成28年12月16日に公布・施行された以降、市民及び関係機関にどのように周知したのか。</p> <p>(2) この法律を本市の人権擁護に関する条例に位置付けし、改正する考えはないか。</p> <p>(3) 法律では、相談体制の充実等を定め、部落差別のない社会を実現することを目的としているが、本市では今後どのように相談体制の充実を図る考えか。また参議院法務委員会での附帯決議で、「教育及び啓発により新たな差別を生むことがないように留意しつつ、それが真に部落差別の解消に資するものとなるよう、内容、手法などに配慮すること。」としているが、本市では、これに基づく教育、啓発をどのようにしてきたのか。また、今後どのようにしていく考えか。</p> <p>(4) 部落差別の完全開放に向けての基本的な対策を構築し、本市の政策にどのように反映する考えか。</p> <p>(1) 新庁舎建設スケジュールについては、合併推進債の活用を前提として、令和5年度までの工事完了を目指すとし、基本計画は令和元年9月末で完了、その後、設計者選定、基本設計へのスケジュール予定になっている。これまでの進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 菱刈庁舎を支所機能としなければ新庁舎建設は難しいと思うが、菱刈支所としての組織機構を示せ。</p> <p>(3) 市役所の位置を定める条例改正と支所設置条例改正の2議案は、いつ頃の提案を考えているのか。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長</p>	

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち6枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	岩元 努議員	<p>1 スポーツ合宿誘致について</p> <p>2 県道407号線道路改良の要望について</p>	<p>(1) 「第1次伊佐市総合振興計画 後期基本計画施策 No. 28 スポーツの推進」として現状と課題について</p> <p>(2) まちづくりの横断的な課題～安全安心・定住推進～との連携として掲げた、スポーツ合宿の誘致について</p> <p>(3) 合宿受入体制の充実、実効性について</p> <p>(4) 老朽化が進む、体育施設の維持管理の計画について</p> <p>(1) 平成29年3月議会一般質問後の現状と対応について</p> <p>(2) 周辺市民からの要望書提出後の取り扱いについて</p> <p>(3) 今後の計画について</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち7枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	武本 進一議員	1 砂防ダム（砂防堰堤）について	(1) 砂防ダム（砂防堰堤）の現状と設置数は何基あるか。 (2) 砂防ダム等がその機能を維持できる期間はどのくらいか。 (3) 設置されたことによる悪影響はないのか。 (4) 満砂した砂防ダム等は何基あるか。またそれに対する対策はどうされているのか。 (5) これから新たに砂防ダム等を建設する予定はあるのかを伺う。 (6) 今後の課題について見解を伺う。	市長	
		2 ヘルプカードの今後について	(1) ヘルプカードが令和元年7月1日より導入されたが、現在までの進捗状況について伺う。 (2) ヘルプカードを配布した所はどこかを伺う。 (3) 病院や避難施設及び菱刈カヌー競技場などにチラシを置かせてもらったり、ポスターを貼らせてもらうことで周知を行ってはどうか。 (4) ヘルプカードの今後の課題についてどのように考えるかを伺う。	市長	

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち8枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	畑中 香子議員	1 庁舎建設について	<p>(1) 新庁舎建設にともなう菱刈庁舎の取り扱いについて、「総合支所としてほしい」との住民の声に対して一度も「支所として残していく」との明確な発言がないのは、ゆくゆくは「縮小・廃止」とすることを踏まえているのではないのか。</p> <p>(2) 大口庁舎と菱刈庁舎をあわせた面積以上の規模や費用について、「基本構想はあくまでも目安であり基本計画の段階で検討」と答弁されてきているが、一番重要な点を全く示さないままワークショップを開くなど庁舎建設に関する業務を進めていくやり方は、市民の声を聞こうとしない最悪の市政である。市長の見解を伺う。</p>	市長	
		2 会計年度任用職員制度について	<p>(1) 来年4月から会計年度任用職員制度が始まり、嘱託職員と臨時職員の皆さんの身分が変わることになるが、職員への説明、意向調査などの進捗状況は。</p> <p>(2) 来年度の職員募集など制度スタートに間に合うのか。</p> <p>(3) 同一労働、同一賃金の観点を踏まえ「職務内容、勤務形態に応じて常勤職員・臨時職員のどちらが適当か、適切に判断されるべき」と国の見解が示されているが、このような観点で取り組まれているか。</p>	市長	

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち9枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	畑中 香子議員	<p>3 介護認定者の障がい者控除認定証について</p> <p>2 農業問題について</p>	<p>(1) 平成25年9月議会で1484人の対象者に対して控除申請者が7人とのことだったが、現在の認定率や取り組み状況について伺う。</p> <p>(2) 薩摩川内市などは各課の連携により確定申告の際、該当者は全員控除となるよう取り組みを強めているとのことだが、このような取り組みを行うべきではないか。</p> <p>(1) 日米貿易交渉で、大枠合意としてアメリカの牛肉、豚肉、乳製品などが関税引き下げとなり、牛肉では現在の38.5%から最終的にTPP水準の9%にまで引き下げられるが、伊佐市の畜産の現状と今後の対策について見解を求める。</p> <p>(2) 現在の就農人口増加対策への施策に対する分析と施策の充実について</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち10枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	沖田 義一議員	1 曾木の滝の観光行政について	<p>(1) ここ数年で曾木の滝の観光施設の整備が急速に進み、店舗の前の芝生や舞台等の整備また滝までの道路、階段等々の整備、立木等の間引き、伐採等々整備され、伊佐市の観光の目玉である曾木の滝が生まれ変わったが、どの様な計画のもとで、そして、いかほどの予算が執行されたのか伺う。</p> <p>(2) 今後の整備等の計画や方針等について伺う。特に左岸側の開発、整備等について伺う。</p> <p>(3) 公園内にはいくつかの建物、人物等説明看板等があるが、観光客がゆっくりと散策ができるように検討できないか。(例えば左岸側にある強兵衛の力石、分水路等)</p> <p>(4) 滝の上の橋も撤去され、上流・下流の視界は360度あり、素晴らしい景色を見ることができる。ここの石畳を開放(立ち入り)し、観光の目玉としての検討をされないか伺う。観光客の事故については聞いているので、二度と起こさないような十分な対策を行い、前向きに検討いただきたい。</p>	市長	

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち11枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	沖田 義一議員	2 曾木発電所遺構 (国指定登録有形文化財)の活用について	<p>大口市制55年誌によると、平成11年、「湖底に眠る旧曾木発電所が雑誌、テレビ等で脚光をあび、曾木の滝周辺整備の起爆剤となるなど明るい兆しも見受けられた。」とある。平成12年、基礎調査が始まる。平成18年、国指定登録有形文化財に指定される。現在では渇水期の5～9月頃にレンガ造りの建物が姿を現す。そこで。</p> <p>(1) 曾木発電所遺構は川内川の右岸側にあり、展望所は左岸側にあるので、上から見下ろすことになり、実物より少し小さく見える。観光客には物足りない感があるのではないかと思う。そこで実物を間近に見るためには吊り橋があったらと思うが検討されたのか伺う。</p> <p>(2) 右岸側(下ノ木場集落)の道路について</p> <p>ア 曾木の滝から発電所遺構までの道路の市道と私道について伺う。</p> <p>イ 発電所の手前の広場から発電所までの道路について伺う。</p> <p>ウ この道路は途中から狭くなり、観光バスは通れないが、将来的にはどのように検討されているのか伺う。</p>	市長	

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち12枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	山下 和義議員	1 新庁舎建設の情報公開について	<p>いま、巷には「豪華庁舎はいらない。」という個人的な情報が出ている。市はいつ豪華庁舎を造ると言ったのか。私はそういうことを当局から聞いていない。勝手な思い込みで市民にそういう情報が出されていることに疑問を感じる。今、間違った情報発信で市民は何を信じてよいのかわからなくなっているように思う。</p> <p>そこで次のことについて市長の見解を伺う。</p> <p>(1) 新庁舎は、シンプルで市民が使いやすく、また、障がい者や市民が庁舎に留まれる親しみやすい庁舎にするべきだと思うがどうか。</p> <p>(2) 新庁舎建設に伴う市当局の情報発信が少ないため不安を感じている市民の方々がいる。少ない情報でも正確な情報の発信をしていただけないか。</p> <p>(3) 今回伊佐市の新庁舎建設に向けた市民ワークショップが4回開催される計画である。1回ごとに状況等を発信してもらいたいと思うがどうか。</p> <p>(4) 今回の新庁舎は合併推進債を予定している。それを使うことのメリット等も市民にしっかり情報発信してもらいたいと思うがどうか。</p>	市長	

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち13枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	山下 和義議員	<p>2 児童虐待について</p> <p>3 国民健康保険の子どもの均等割について</p>	<p>鹿児島県内の虐待の通告・相談件数が2014年度368件から2018年度は4.3倍の1598件に増えたという報道が先日あった。そこで、</p> <p>(1) 伊佐市の相談件数等はどのような状況か。また、県の児童相談所との連携に齟齬は生じていないか。</p> <p>(2) 児童福祉法に基づき要保護児童対策地域協議会の設置がなされていると思う。伊佐市の開催状況はどのような状況か。</p> <p>(3) 市内の幼児・児童・生徒等で確認ができていない人はいないのか。また、不登校児等で虐待を受けている状況等はないか。</p> <p>平成31年第1回定例議会で国保の子どもの均等割について質問した。その後の取組について伺う。</p> <p>(1) 鹿屋市が第3子以降の均等割について減免するという報道等があった。状況等を把握しているか。</p> <p>(2) 子どもの均等割を軽減した場合に国の調整交付金等が減額されることが有るのか。</p> <p>(3) 令和2年度に実施できないか。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長</p>	

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち14枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
11	谷山 大介議員	1 子ども医療費の無料化について	(1) 子どもの生活に関するアンケート調査報告書について伺う。 (2) 子ども医療費無料化について市長の見解を伺う。 ア 全国や県下の状況について イ 財源について ウ 子ども医療費無料化について	市長	
		2 新庁舎建設検討委員会の音声記録について	(1) 音声記録の開示について、開示できないのか伺う。	市長	
		3 新庁舎建設について	(1) 物件調査委託について (2) オフィス環境整備支援業務委託について (3) 40億円8000㎡について	市長	
		4 就学援助費の医療費について	(1) 学校病への医療券対応について伺う。 ア どのような対応をとっているか。 イ 必要な援助が受けられているのか。 ウ 他市との比較について	教育長	
		5 市営プールの利用拡大について	(1) 現在の客層等について (2) 利用者数を増やす広報について	教育長	

令和元年第3回定例会一般質問

令和元年9月4日・6日・10日

(15枚のうち15枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
12	久保 教仁議員	1 防災対策について	<p>(1) 伊佐市防災会議条例によると、地域防災計画を作成しその実施を推進するとある。また、第1次伊佐市総合振興計画の政策3 施策13で防災体制の充実として防災対策推進事業が予算化されている。この防災計画と事業の詳細内容を伺う。</p> <p>(2) 市内に福祉避難所2か所を含めて24の指定避難所があるが、トイレの洋式化や備蓄食料・避難所運営体制など避難所の機能強化についてどう取り組むのか、伺う。</p> <p>(3) 一昨年、防災ハンドブックを市民に配布していただいた。この中に、防災マップが綴じ込んである。A1版両面に伊佐市全体の土砂災害警戒区域・土砂災害危険箇所や河川浸水想定区域などが示されている。このマップは正直解りにくい。せめて、校区単位のマップが作成できないか。</p>	市長	
		2 農業政策について	<p>(1) 野菜価格安定対策事業は、国の事業で対象となる野菜は約15品目だと思うが、この中で伊佐市に該当する品目を検討できないか。</p> <p>(2) 市単独の新規就農者補助事業に取り組んでいるところもあるようだ。伊佐でも農業後継者に対する独自事業は考えられないか。</p>	市長	